

2026年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧<福祉栄養学科>

科目	単位数	実務経験のある教員による授業科目
基礎ゼミナールⅢ（栄B）	2	国立高度専門医療センター・独立行政法人国立病院機構等において、29年従事した経験を生かし、各テーマと病院の管理栄養士業務との関連ついて授業を行う。
基礎ゼミナールⅢ（栄C）	2	食品・化粧品開発支援企業においてで研究センター長・学術部門長として食品開発、食品の機能性研究、化粧品開発を15年経験した。
基礎ゼミナールⅣ（栄B）	2	国立高度専門医療センター・独立行政法人国立病院機構等において、29年従事した経験を生かし、各テーマと病院の管理栄養士業務との関連について授業を行う。
基礎ゼミナールⅣ（栄C）	2	食品・化粧品開発支援企業においてで研究センター長・学術部門長として食品開発、食品の機能性研究、化粧品開発を15年経験した。
社会学	2	医療機関で社会福祉士・精神保健福祉士として13年、厚生労働省で相談支援専門官として2年業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、社会学に関連する知識や視点等についての授業を行う。
経済学	2	NPOや一般企業での勤務経験、また現在、市民セクターと企業セクターの協働の実践の構築の経験が10年ある。それらの実務経験を活かして、社会福祉の学びが一般企業においてどのように生かされるのかを実践の紹介を交えて講義をおこなう。
日本史と世界	2	国公立小学校教諭（21年）、大阪府教育センター社会科担当指導主事（6年）を経験した。
保健体育（B）	2	小学校（小中一貫校も含む）で教諭，教頭，校長（29年間）として，小学校教育に関わった経験があり，学校や子どもたちの実態を踏まえた具体的授業を展開する。
体育実技（D）	1	石川：高等専門学校教員（4年半）、西里：高校・大学トレーナー（10年）
体育実技（E）	1	石川：高等専門学校教員（4年半）、西里：高校・大学トレーナー（10年）
体育実技（F）	1	石川：高等専門学校教員（4年半）、西里：高校・大学トレーナー（10年）
オーラルコミュニケーション	2	兵庫県内の公立と私立の中学校・中等教育学校・高等学校において、教諭および主幹教諭として通算40年以上業務に従事した経験がある。この授業では、その実務経験を活かして、実践的な英語力を修得するための授業を行う。
総合教養	2	（福祉栄養学科 伯井朋子）保健所や健康増進施設等で30年公衆栄養業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして「栄養と健康」についての授業を行う。 （リハビリテーション学科 重森健太）地域理学療法分野で25年。
キャリア開発（栄）	1	一部授業回では、実務経験に基づいた説明を展開する。 各担当教員の職務経歴（峯松正敏：医療機関において栄養管理業務に15年間従事、坂口充弘：医療機関において栄養管理業務に29年間従事、行政機関において公衆栄養業務に30年間従事、大迫雅人：高齢者施設において給食・栄養管理業務に6年間従事）を活かして、経験に基づく重要ポイントを教授する。
病理学Ⅰ	2	小児科医師 小児科専門医として臨床経験豊富
病理学Ⅱ	2	小児科医師 小児科専門医として臨床経験豊富
食品衛生学（栄A）	2	食品・化粧品開発支援企業においてで研究センター長・学術部門長として食品開発、食品の機能性研究、化粧品開発を15年経験した。
食品衛生学（栄B）	2	食品・化粧品開発支援企業においてで研究センター長・学術部門長として食品開発、食品の機能性研究、化粧品開発を15年経験した。
食品加工学（栄A）	2	食品・化粧品開発支援企業においてで研究センター長・学術部門長として食品開発、食品の機能性研究、化粧品開発を15年経験した。
食品加工学（栄B）	2	食品・化粧品開発支援企業においてで研究センター長・学術部門長として食品開発、食品の機能性研究、化粧品開発を15年経験した。
食育論（栄A）	2	保健所や健康増進施設等で30年公衆栄養業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして食育や食育活動についての授業を行う。
食育論（栄B）	2	保健所や健康増進施設等で30年公衆栄養業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして食育や食育活動についての授業を行う。
「食」介護・支援論	2	保健医療機関においてソーシャルワーカーとして12年間従事した実務経験を活かした講義を実施する。（中島裕）

科目	単位数	実務経験のある教員による授業科目
臨床栄養学各論Ⅰ	2	実務経験に基づいた講義を展開する。医療機関における職務経歴（国立循環器病研究センター・国立病院機構京都医療センターをはじめ独立行政法人国立病院機構において計15年間）を活かして、実地臨床に基づく重要ポイントと症例提示を通じた臨床栄養学を教授する。
臨床栄養学各論Ⅱ	2	実務経験に基づいた講義を展開する。医療機関における職務経歴（国立循環器病研究センター・国立病院機構京都医療センターをはじめ独立行政法人国立病院機構において計15年間）を活かして、実地臨床に基づく重要ポイントと症例提示を通じた臨床栄養学を教授する。
公衆栄養学Ⅰ（栄A）	2	保健所や健康増進施設等において30年公衆栄養業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして公衆栄養学や公衆栄養活動についての授業を行う。
公衆栄養学Ⅰ（栄B）	2	保健所や健康増進施設等において30年公衆栄養業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして公衆栄養学や公衆栄養活動についての授業を行う。
公衆栄養学Ⅱ（栄A）	2	保健所や健康増進施設等で30年公衆栄養業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして公衆栄養学や公衆栄養活動についての授業を行う。
公衆栄養学Ⅱ（栄B）	2	保健所や健康増進施設等で30年公衆栄養業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして公衆栄養学や公衆栄養活動についての授業を行う。
生化学Ⅰ	2	千寿製薬（株）で研究所長（8年）や薬事部部長（2年）としての創薬経験（29年間勤務）を活かして、丁寧に講義します。
生化学Ⅱ（栄A）	2	千寿製薬（株）で研究所長（8年）や薬事部部長（2年）としての創薬経験（29年間勤務）を活かして丁寧に講義します。
生化学Ⅱ（栄B）	2	千寿製薬（株）で研究所長（8年）や薬事部部長（2年）としての創薬経験（29年間勤務）を活かして丁寧に講義します。
給食経営管理論Ⅰ（栄A）	2	国立高度専門医療センター・独立行政法人国立病院機構等において、29年間管理栄養士として、また栄養部門責任者として給食経営業務に従事した経験があり、この実務経験を生かして、給食施設における人事・労務管理、栄養・食事管理、生産管理などの授業を行う。
給食経営管理論Ⅰ（栄B）	2	国立高度専門医療センター・独立行政法人国立病院機構等において、29年間管理栄養士として、また栄養部門責任者として給食経営業務に従事した経験があり、この実務経験を生かして、給食施設における人事・労務管理、栄養・食事管理、生産管理などの授業を行う。
給食経営管理論Ⅱ（栄A）	2	国立高度専門医療センター・独立行政法人国立病院機構等において、29年間管理栄養士として、また栄養部門責任者として給食経営業務に従事した経験があり、この実務経験を生かして、給食施設におけるマネジメントの特性と実践についての授業を行う。
給食経営管理論Ⅱ（栄B）	2	国立高度専門医療センター・独立行政法人国立病院機構等において、29年間管理栄養士として、また栄養部門責任者として給食経営業務に従事した経験があり、この実務経験を生かして、給食施設におけるマネジメントの特性と実践についての授業を行う。
栄養薬理学	2	千寿製薬（株）で研究所長（8年）や薬事部部長（2年）としての創薬経験（29年間勤務）を活かして、薬理作用、副作用、相互作用について詳しく講義します。
栄養サポートチーム（NST）演習	2	実務経験に基づいた説明を展開する。各担当教員の医療機関における職務経歴（国立高度専門医療センター・独立行政法人国立病院機構等において、峯松正敏：15年間、坂口充弘：29年間）を活かして、臨床経験に基づく重要ポイントを教授する。また、その実務経験を活かして臨床例を示し、栄養サポートチームの実践的な在り方について教授する。
食品開発・品質管理演習	2	食品・化粧品開発支援企業においてで研究センター長・学術部門長として食品開発、食品の機能性研究、化粧品開発を15年経験した。
栄養学特殊講義	1	一部授業回では、実務経験に基づいた説明を展開する。 各担当教員の職務経歴（峯松正敏：医療機関において栄養管理業務に15年間従事、大迫雅人：高齢者施設において給食・栄養管理業務に6年間従事、内海まゆみ：教育機関において栄養教諭業務に13年間従事）を活かして、経験に基づく重要ポイントを教授する。
福祉栄養論Ⅰ	2	保健医療機関においてソーシャルワーカーとして業務に12年間従事した経験があり、その実務経験を活かして福祉ニーズと社会資源に関する講義を行う。（中島裕） 高齢者施設において給食・栄養管理業務に6年間従事した経験があり、その実務経験を活かして高齢者に対する食事支援について講義を行う。（大迫雅人） 保健所や健康増進施設等において公衆栄養業務に30年間従事した経験があり、その実務経験を活かして食育に関する講義を行う。（伯井朋子） 学校現場において栄養教諭として業務に13年間従事した経験があり、その実務経験を活かして栄養教諭に関するについて講義を行う。（内海まゆみ）

科目	単位数	実務経験のある教員による授業科目
福祉栄養論Ⅱ	2	保健医療機関においてソーシャルワーカーとして業務に12年間従事した経験があり、その実務経験を活かして福祉ニーズと社会資源に関する講義を行う。（中島裕） 高齢者施設において給食・栄養管理業務に6年間従事した経験があり、その実務経験を活かして高齢者に対する食事支援について講義を行う。（大迫雅人） 学校現場において栄養教諭として業務に13年間従事した経験があり、その実務経験を活かして栄養教諭に関するについて講義を行う。（内海まゆみ） 保健所や健康増進施設等で30年公衆栄養業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして食育についての講義を行う。（伯井朋子）
食育実践演習	2	小学校において栄養教諭業務に13年間従事した経験がある教員、保健所や健康増進施設等で公衆栄養業務に30年間に従事した経験がある教員が、その実務経験を活かして食育実践についての授業を行う。
研究演習Ⅰ（栄A）	2	高齢者施設において管理栄養士として6年間栄養管理業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして摂食嚥下状態に合わせた栄養・食事管理についての授業を行う。
研究演習Ⅰ（栄B）	2	千寿製薬（株）で研究所長（8年）や薬事部部长（2年）としての創薬経験（29年間勤務）を活かして研究を進めていきます。
研究演習Ⅰ（栄E）	2	保健所や健康増進施設等で30年公衆栄養業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして公衆栄養活動についての演習を行う。
研究演習Ⅱ（栄A）	2	高齢者施設において管理栄養士として6年間栄養管理業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして摂食嚥下状態に合わせた栄養・食事管理についての授業を行う。
研究演習Ⅱ（栄B）	2	千寿製薬（株）で研究所長（8年）や薬事部部长（2年）としての創薬経験（29年間勤務）を活かして研究を進めていきます。
研究演習Ⅱ（栄E）	2	保健所や健康増進施設等で30年公衆栄養業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして公衆栄養活動についての演習を行う。
研究演習Ⅲ（栄A）	2	小児科医師 小児科専門医として臨床経験豊富
研究演習Ⅲ（栄C）	2	高齢者施設において管理栄養士として6年間栄養管理業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして摂食嚥下状態に合わせた栄養・食事管理についての授業を行う。
研究演習Ⅳ（栄A）	2	小児科医師 小児科専門医として臨床経験豊富
研究演習Ⅳ（栄C）	2	高齢者施設において管理栄養士として6年間栄養管理業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして摂食嚥下状態に合わせた栄養・食事管理についての授業を行う。
多文化と共生	1	担当者（永井）は医療施設・福祉施設等において作業療法士および部門管理者として30年以上業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして本講義を行う。 担当者（内海）は学校現場において栄養教諭として業務に13年間従事した経験があり、その実務経験を活かして本講義を行う。
学校栄養教育概論	1	学校現場において栄養教諭として業務に13年間従事した経験があり、その実務経験を活かして食に関する指導、個別的な相談指導について授業を行う。
生活習慣病論	1	実務経験に基づいた講義を展開する。医療機関における職務経歴（国立循環器病研究センター・国立病院機構京都医療センターをはじめ独立行政法人国立病院機構において計15年間）を活かして、実地臨床に基づく重要ポイントと症例提示を通じた臨床栄養学を教授する。
生化学実験Ⅰ（栄A）	1	千寿製薬（株）で研究所長（8年）や薬事部部长（2年）としての創薬経験（29年間勤務）を活かして、丁寧に指導します。
生化学実験Ⅰ（栄B）	1	千寿製薬（株）で研究所長（8年）や薬事部部长（2年）としての創薬経験（29年間勤務）を活かして、丁寧に指導します。
生化学実験Ⅱ（栄A）	1	千寿製薬（株）で研究所長（8年）や薬事部部长（2年）としての創薬経験（29年間勤務）を活かして丁寧に指導します。
生化学実験Ⅱ（栄B）	1	千寿製薬（株）で研究所長（8年）や薬事部部长（2年）としての創薬経験（29年間勤務）を活かして丁寧に指導します。
食品衛生学実験（栄A）	1	食品・化粧品開発支援企業においてで研究センター長・学術部門長として食品開発、食品の機能性研究、化粧品開発を15年経験した。
食品衛生学実験（栄B）	1	食品・化粧品開発支援企業においてで研究センター長・学術部門長として食品開発、食品の機能性研究、化粧品開発を15年経験した。

科目	単位数	実務経験のある教員による授業科目
栄養教育論実習（栄A）	1	担当教員は高齢者施設において給食及び栄養管理業務に管理栄養士として6年間従事した経験があり、その実務経験を活かして栄養教育や栄養教育実習についての授業を行う。
栄養教育論実習（栄B）	1	担当教員は高齢者施設において給食及び栄養管理業務に管理栄養士として6年間従事した経験があり、その実務経験を活かして栄養教育や栄養教育実習についての授業を行う。
臨床栄養学総論	2	実務経験に基づいた講義を展開する。医療機関における職務経歴（国立循環器病研究センター・国立病院機構大阪医療センターをはじめ独立行政法人国立病院機構において計21年間、通算42年間）を活かして、実地臨床に基づく重要ポイントと症例提示を通じた臨床栄養学を教授する。
臨床栄養学実習（栄A）	1	高齢者施設等において管理栄養士として給食・栄養管理業務に6年間従事した経験に基づき、栄養アセスメントから栄養教育の実践に関わる実習を行う。
臨床栄養学実習（栄B）	1	高齢者施設等において管理栄養士として給食・栄養管理業務に6年間従事した経験に基づき、栄養アセスメントから栄養教育の実践に関わる実習を行う。
栄養情報論実習（栄A）	1	食品・化粧品開発支援企業においてで研究センター長・学術部門長として食品開発、食品の機能性研究、化粧品開発を15年経験した。
栄養情報論実習（栄B）	1	食品・化粧品開発支援企業においてで研究センター長・学術部門長として食品開発、食品の機能性研究、化粧品開発を15年経験した。
地域保健臨地実習	1	保健所、健康増進施設等において30年公衆栄養活動に従事した経験があり、その実務経験を活かして地域保健臨地実習の授業を行う。
給食経営管理論実習（栄A）	1	病院の管理栄養士として国立高度専門医療センター・独立行政法人国立病院機構等において、29年間管理栄養士として、また栄養部門責任者として給食経営業務に従事した経験があり、この実務経験を生かして、大量調理おける栄養食事計画、作業計画、栄養教育計画及び大量調理施設衛生管理マニュアルを順守した衛生管理が身に付けることができるような授業を行う。
給食経営管理論実習（栄B）	1	国立高度専門医療センター・独立行政法人国立病院機構等において、29年間管理栄養士として、また栄養部門責任者として給食経営業務に従事した経験があり、この実務経験を生かして、大量調理おける栄養食事計画、作業計画、栄養教育計画及び大量調理施設衛生管理マニュアルを順守した衛生管理が身に付けることができるような授業を行う。
計		121